

# 令和4年度「市長への手紙」集約結果

米沢市では、市政に対する意見や提案、要望等を広く聞き、市政に反映させるため、毎年「市長への手紙」を実施しております。たくさんのご意見、ご要望をお寄せいただき、ありがとうございました。  
令和4年度の実施結果について、以下のとおり集約しましたのでご覧ください。

## (募集方法)

- 規定の応募用紙による応募(広報よねざわ10月1日号で周知)
- 任意様式での応募
- 電子メールでの応募

## (集計期間)

○令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 1 応募方法別受付通数

応募方法	通数	割合
応募用紙による応募	11	22.9%
任意様式による応募	7	14.6%
電子メール(電子申請含む) による応募	30	62.5%
合 計	48	100.0%

(令和3年度:58件)

## 2 男女別・年代別受付通数

(複数名で記載されている場合があるので、上記の受付通数とは必ずしも一致しない)

上段:通数

下段:割合

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記載	合計
男性	1 2.1%	0 0.0%	2 4.2%	4 8.3%	2 4.2%	5 10.4%	2 4.2%	0 0.0%	4 8.3%	20 41.7%
女性	1 2.1%	1 2.1%	4 8.3%	1 2.1%	0 0.0%	3 6.3%	4 8.3%	0 0.0%	4 8.3%	18 37.5%
未記載	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 20.8%	10 20.8%
合計	2 4.2%	1 2.1%	6 12.5%	5 10.4%	2 4.2%	8 16.7%	6 12.5%	0 0.0%	18 37.5%	48 100.0%

### 3 分野別件数

(複数の意見等が記載されていることがあるため、受付通数とは一致しない)

分野	内容	意見	提案	要望	苦情	その他	合計	割合	主な内容
1 税金	各種税の課税、納税など	0	0	0	0	0	0	0.0%	
2 保険・年金	国民健康保険、国民年金など	0	0	0	0	0	0	0.0%	
3 保健・医療	健康、医療など	2	0	1	0	0	3	5.6%	・連休中のコロナ感染防止について ・市独自のコロナ感染対策について
4 福祉	地域福祉、高齢福祉、障がい福祉、生活保護など	0	0	2	0	0	2	3.7%	・地域に根ざしたネットワークによる サポート体制づくりについて
5 子育て	児童福祉、幼児教育、子育て医療など	2	0	4	1	0	7	13.0%	・障がい児を養育する家庭への支援について ・新1年生への軽量カバン無償配布について
6 生活・衛生・環境	環境衛生、省エネ、街路灯整備、廃棄物処理、交通防犯、消費生活など	0	0	2	0	0	2	3.7%	・飼い主のいない猫対策について
7 産業・経済	農林業振興、商工業振興、地場産業振興、企業誘致など	0	0	0	0	0	0	0.0%	
8 観光	観光全般、イベント、コンベンションなど	0	0	0	0	0	0	0.0%	
9 都市整備・公園・住宅	都市計画、公園緑地、街路事業、都市景観、住宅整備、公共施設など	1	2	6	1	0	10	18.5%	・南米沢駅の駐輪所設置について ・屋内遊戯施設について
10 道路・除雪・水路・交通	道路・水路整備、道路除雪、公共交通、交通施設など	2	3	7	0	0	12	22.2%	・市民バスの増便について ・道路整備のお願い
11 上・下水道	上下水道整備	0	2	0	0	0	2	3.7%	・工事の仕様発注方式について
12 教育	学校教育、社会教育、生涯学習など	2	0	3	2	0	7	13.0%	・児童のマスク着用について ・小学校給食のセンター化
13 スポーツ・文化	市民文化活動、スポーツ活動など	1	0	1	1	0	3	5.6%	・図書館の貸し出し用図書の 管理状況について
14 消防・防災	防災対策、消防・救急など	1	0	0	0	0	1	1.9%	・大雨の市の対応について
15 市政運営	行政運営、財政運営、事務改善、広報広聴	0	0	1	0	0	1	1.9%	・看板の設置のお願い
16 市民活動	地域おこし、市民参加、男女共同参画、都市交流、国際交流など	0	0	0	0	0	0	0.0%	
17 職員	人事、研修、給与など	0	0	0	1	0	1	1.9%	・市立病院について
18 議会	議会運営	0	0	0	0	0	0	0.0%	
19 その他	分類できないもの	1	0	1	0	1	3	5.6%	・米沢ナンバーについて
合 計		12	7	28	6	1	54	100.0%	

## 4 担当部局別件数

(複数課等に関わる案件があるため、受付通数、分野別件数とは一致しない)

部局	件数	割合	部局	件数	割合
総務部	5	5.6%	米沢市立病院	3	3.4%
企画調整部	12	13.5%	教育管理部	10	11.2%
市民環境部	6	6.7%	教育指導部	12	13.5%
健康福祉部	19	21.3%	議会事務局	0	0.0%
産業部	2	2.2%	選挙管理委員会事務局	0	0.0%
建設部	15	16.9%	監査委員事務局	0	0.0%
会計課	0	0.0%	農業委員会事務局	1	1.1%
上下水道部	4	4.5%	他機関	0	0.0%
合 計				89	100.0%

## 5 対応状況

対応方法	件数	割合
文書回答	27	56.3%
口頭回答 (電話、現場など)	0	0.0%
回答不要	21	43.8%
合 計	48	100.0%

## 6 主な要旨及びその回答・対応(抜粋)

### ○保健・医療

(件名) 連休中のコロナ感染防止について

(要望) 連日の感染者数は以前より高止まりを記録し、クラスターも発生しているが、市の見解は。また、ゴールデンウィーク前にどのような対策の要請をメッセージとして発出するのか予定はあるのか。ないのか。完全に気が緩んでいる結果だと思いますので。

行政として市民に安全安心な生活をしてもらう為に、改めて強い注意喚起が必要ではないでしょうか。「備えあれば憂いなし」で連休後の感染爆発の危険がないのか、新変異株の流行も含め大変苦慮しています。

(回答) 新型コロナウイルス感染防止対策につきましては、長期にわたる市民の皆様の御協力に感謝いたします。本市の感染状況は、事業者や学校などでクラスターが発生し、4月20日公表の感染者数は最多の43名となりました。本市においてもオミクロンBA.1系統より感染力が強いといわれるBA.2系統への置き換わりが進んだ影響と考えており、依然として予断を許さない状況にあります。

一方、感染者の多くは軽症や無症状者となっており、感染対策をしっかり取りながら市民生活や経済活動の回復を図ることも重要と考えています。

そこで、大型連休を迎える、人流が増え、会食の機会も多くなることによる感染の再拡大も危惧されることから、あらためて市民の皆様へ感染防止対策の徹底をお願いするため、山形県知事と米沢市長連名の共同メッセージを広報よねざわ5月1日号に合わせて全戸配布チラシとして発出いたします。

今後も市民の皆様へ、感染対策の情報を的確にお知らせするよう努めていきます。

### ○子育て

(件名) 新1年生への軽量カバン無償配布について

(要望) 2023年1月28日(土)朝日新聞「やまがた」版記事“新1年生へかる~いカバン”～村山市が無償配布・家計・体も軽く～この記事を読み、米沢市でも採用に向けてご検討いただければと思い、ペンを取ったところです。

7才の子の入学時には、入学用品の色々、特に高額なランドセルに、親・祖父母達、相当無理をしても準備していました。2・3年後に入学する下の子供達のことを思うと、親にも、子供達にもやさしい通学用バックパックです。

今、国も各県・市町村でも子供支援手当等々、議論がかわされています。米沢市の子供支援、このバックパック、ぜひ採用していただきますよう切にお願いいたします。

(回答) 現在、本市では全ての児童に対しての通学用バックパックの無償配布について、検討の段階まで至っておりません。しかし、進学時に一定程度の費用が必要になることは事実でありますので、経済的な理由で就学にお困りの方には、就学支援制度の活用をすすめています。

就学支援制度の内容は、学用品費、スキー用具レンタル費、修学旅行費、給食費などの補助があり、小学校1年生、中学校1年生には、新入学学用品費の補助が支給されます。令和2年度からは、新入学学用品費を入学前に支給できるように改正してきました。

就学支援制度については、新たに小学校に入学されるお子様の御家庭に対し、就学時検診の際に、学校からの説明とお知らせ文書配布にて、周知しています。また、入学後でも、御家庭の状況等に変化があった際は、学校を通して就学支援制度を活用することができます。今後も、必要な御家庭に支援がしっかりと届くよう、制度を継続してまいります。

## ○生活・衛生・環境

### (件名) ウーバーイーツ等の宅配について

(要望) 今回お聞きしたいのはウーバーイーツ等の宅配を米沢は取り入れないのかということです。山形市ではウーバーイーツが使われるようになっていますが、米沢ではしないのですか。

今年出産したばかりで子供も小さく、コロナの感染が増えていることもあります。なかなか外に出れません。私の住む地域でも配達をしてくれるようなサービスを取り入れていただきたいと思いメールさせていただきました。

配達員の確保や店との提携など色々あるとは思いますが、大学生などコロナでバイトも限られている現状もあるので、需要はあると思います。

私の周りでも同じ時期に出産してやはり昼間などはワンオペでなかなか買い物に行けない友達もいます。コロナが一番心配な部分ではあるので、デリバリーサービスなど同じ県内の山形市で活用されているのであれば米沢市でもぜひ作って欲しいです。

(回答) 忙しい育児の中、さらにコロナ禍も重なり、小さなお子さんを抱えながらの買い出しや家事は本当に御苦労が多いかと思います。

今回御意見を頂戴し、大手デリバリーサイトの出店状況を調べたところ、ウーバーイーツや出前館などが市内で営業を行っているようですが、取扱店舗が少ない上、御指摘通り、配達エリアが限定されているようです。店舗から離れた地域は配達に時間を要することや、利用頻度などから、配達エリアを限定しているのではないかと思われますが、各民間事業者が企業活動を行うまでの判断であり、行政による指導・支援等は難しいところでありますので御理解くださいますようお願い申し上げます。

現在、市内全域に配達可能なサービスとして、(有)今村タクシーが行っている「便利屋タクシー」がございます。こちらはデリバリーも可能な買い物代行で、店舗から配達先まで通常のタクシー料金で品物を配達するサービスです。また、デリバリーではありませんが、生活協同組合(COOP)等の生鮮・日用品宅配サービス、(株)ヨシケイやOisix等の料理キット宅配サービスなどもございますので、御参考にしていただければと思います。

## ○都市整備・公園・住宅

### (件名) 屋内遊戯施設について

(要望) わたしは、しょうがく1ねんせいです。あめやゆきのときはそとであそべなくてこまっています。なので、てんどうのげんきっずをつくってください。おねがいします。

(回答) あめのときやゆきのときでもあそべるあそびばをつくってほしいとおもっているひとがたくさんいます。しやくしょでも、こどもたちがおともだちとたのしくあそべるようなあそびばがひつようだとかんがえています。

げんきっずみたいに、あめのときやゆきのときでも、げんきにあそべるあそびばを、アクティーよねざわというところにつくります。

らいねんの10月にかんせいするので、たのしみにまっていてね。かんせいしたら、あそびにきてください。

#### 【保護者様】

屋内の遊び場の整備に関しては幅広い世代から多数要望を頂戴しております。市でも乳幼児から小学校高学年までの幅広い年齢層の子どもたちが天候に左右されず、「遊び」とおし身体を動かし、子ども同士や親子などで、安心して楽しめる施設が必要と考えております。

来月10月から1年間かけてアクティー米沢の改修工事を行い、大型の展示遊具を導入するなど、令和5年10月に子育て活動支援センターとしてリニューアルオープンいたします。親子で参加できる体験事業や講座なども実施するほか、子育て情報も発信していく予定でおりますので、ぜひ御利用いただきますようお願いいたします。

貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。

## ○消防・防災

(件名) 大雨の市の対応について

(要望) 8月3日からの大雨に対し、市の対応に下記の疑問がありますので、ご回答をお願いしたいと思います。以下、よろしくお願ひします。

(1)8月3日16時38分にモバ支所にて配信された『避難所開設の予定はございません』について

この中で、『雨が徐々に弱まる見込み』とあるが、当時の雨雲の動きでは、新潟・飯豊方面からの線状降水帯が見受けられるがこの様に判断した理由。

(2)上記モバ支所にて避難所開設予定無しが19時頃になって避難所を開設している事について

危機管理の対応が甘かったのではないか。その後、モバ支所やSNSにて避難所開設の情報更新がなされていないの何故か。モバ支所の情報は避難所開設予定無しのままになっている。

(3)道路冠水について

南陽市などではSNSにて道路冠水の情報発信が行われているが米沢市ではこう言った災害情報をSNS、HPで発信する予定はないのか。市内の道路状況等はNCVが報道していたが、市の危機管理対応として市が独自にSNS等にて発信する事はないのか。市内のこの手の災害情報は、市の発信を待つのではなく、NCVに問い合わせた方が良いのか。

(回答) この度の大雨では、大変御心配をおかけし、申し訳ございませんでした。お問い合わせいただきました3点につきまして、下記のとおり回答いたします。

(1)モバ支所の配信内容と当時の雨雲の動きについて

線状降水帯がほぼ同じ場所に連続して雨を降らせるものであることから、当時の気象庁の最新情報を基に本市までは線状降水帯は移動しないものと判断し、日暮れ前の時点で、避難所開設は不要と判断し、その旨配信いたしました。

(2)19時になって避難所を開設していること並びにモバ支所及びSNSについて

当時、気象庁の情報は目まぐるしく変化していました。結果として一時的に雨は弱まったものの、再び強まり、日没後の19時20分に避難指示を発令することになった点は、安全な時刻の避難指示とは言えないと反省しております。

今後は、速やかに避難指示を発令するとともに、避難所開設をしない判断をした場合でも、なるべく2階以上の部屋で就寝するよう呼びかけるなど、市民の安全確保に努めてまいります。ただし、気象状況によっては急な避難指示とならざるを得ない場合がありますので、ご了承ください。

また、携帯電話及びスマートフォンへは、緊急速報メールにて開設する避難所も併せて通知しましたが、御指摘のとおり、モバ支所及びSNSについても都度更新すべきものであったと認識しております。なお、LINEについては、避難指示等を発令するシステムに連動してメッセージを発信しております。

(3)道路冠水情報発信について

南陽市では、Facebookにて道路冠水等による通行止め情報が発信されていることを確認いたしました。

本市では、LINE及びTwitterにて当該情報を発信していたところですが、今後は、Facebookも含め、更なる情報発信の充実に努めてまいります。

なお、SNSやホームページによる情報のほか、テレビ、ラジオ等で、各マスメディアの情報も御活用いただければ幸いです。